「ホワイト物流」推進運動
持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

団体名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
Haleonジャパン株式会社	代表取締役	野上　麻理	東京都	製造業	https://www.haleon.jp

当団体は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、業界として以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2024/9/2

（取組方針）
・会員企業の事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を業界の課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、会員企業の物流改善に向けた取り組みが進展するよう、業界として支援します。

（法令遵守への配慮）
・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、会員企業と取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守するよう、業界として必要な啓蒙活動を行います。

（契約内容の明確化・遵守）
・会員企業に対して運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するよう業界として呼びかけるとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、業界としてその遵守に努めます。

※上記趣旨に賛同するとともに、業界として会員企業に推奨する取組項目

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	・取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A	⑩	リードタイムの延長	・発荷主として出荷予定時刻を厳守し、十分なリードタイムを確保することで持続可能な労働環境作りを推進します。
3	A	⑬	発注量の平準化	・貸切便のFull積載に努めると共に、曜日波動や月波動などの繁閑差を平準化する事で起用する配送便の削減に努めます。
4	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・長距離輸送について、トラックからフェリー、RORO船や鉄道の利用への転換を進めることで、ドライバーの拘束時間の軽減と環境負荷の低減に取り組みます。
5	A	⑮	納品日の集約	・取引先から隔日配送化、定曜日配送化等の納品日の集約に関する提案があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも貨物の集約配送を積極的に提案します。
6	F	①	台数早期確定	・出荷日前々日の輸送依頼に努め、物流事業者が余裕を持って適切な配車が出来るように取り組みます。

PR欄	私たちは「もっと健康に、ずっと寄りそって」というパーパス（存在意義）のもと、生活者の皆様のみならず物流業務に携わる関係者の方々の健全な労働環境の実現を目指しています。既に取り組み実績のある項目は以下の通りです。 ・ワンウェイパレット使用の推進 ・ドライバーの自主荷役の廃止